

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	第 5 回入間市地域公共交通協議会
開 催 日 時	平成 28 年 8 月 19 日 (金) 午前 15 時 00 分 開会・午後 17 時 00 分 閉会
開 催 場 所	入間市役所 5 階全員会議室
議 長 氏 名	埼玉大学大学院理工学研究科環境科学・社会基盤部門 教授 久保田 尚
出席委員(者)氏名	別紙 1 のとおり
欠席委員(者)氏名	別紙 1 のとおり
説明者の職氏名	入間市 市民部 市民生活課 課長 齋藤忠士 " 主幹 藤田拓也 国際航業株式会社 社会インフラ部 グループ長 植木健一 " 主任技師 生田紀子
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	【公開】 別紙 2 のとおり
非 公 開 理 由	—
傍 聴 者 数	1 名
配 布 資 料	別紙 2 のとおり
事務局職員職氏名	入間市 市民部 市民生活課 課長 齋藤忠士 " 主幹 藤田拓也 " 副主幹 小林知子 " " 水村昌秋 " " 大野裕太
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議事の概要（経過）・決定事項

1. 開会
2. 会長・副会長挨拶
3. 議題
 - (1)委員の交代
 - (2)秦野市における事例視察（利用者分科会活動報告）
 - (3)第4回協議会意見への対応
 - (4)公共交通編成に向けた基本方針
 - (5)ていーろーどの見直し方針
4. その他
5. 閉会

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
1. 開会	
2. 会長・副会長挨拶	
久保田会長	前回の協議会で、基本方針はまとまってきました。第5回協議会で詳細なルート案の議論が始まっていくと思いますので宜しくお願いします。
小嶋副会長	今回は、秦野市のお話を聞けると伺いました。それを踏まえ充実した内容になると期待しております。宜しくお願いします。
3. 議題	
事務局	(委員の交代：後任委員の紹介)
久保田会長	(委員への委属)
事務局	(資料-2 秦野市における事例視察(利用者分科会活動報告))
双木委員	(視察のまとめとして) 秦野市の視察で、公共交通マイスターの話から、地域の足は地域で守るということを住民の人にわかっていただくために、もっと市民へも PR していかなければならないと感じた。また、秦野市は山間部など起伏が激しい環境にあるが、入間市は比較的平地のため、秦野市の真似をするのではなく、入間市にあった公共交通を考えていかなければならない。
小嶋副会長	赤字が出た場合のみ、運行业者は経費負担をしているのか。
事務局	詳細は聞けなかったが、デマンド型タクシーの場合、秦野市は定額負担しかしておらず、その他に掛かる経費は運行业者が負担していると伺った。
久保田会長	定時定路線の乗合タクシーはどれか教えていただきたい。
事務局	デマンド型タクシー以外は、定時定路線である。 デマンド型タクシーは、山間部の起伏が激しく、乗合自動車では運行が厳しい地区で運行している。
事務局	(資料-3 第4回協議会への対応) (埼玉県西部地区交通担当者連絡会の報告) (資料4 公共交通再編に向けた基本方針(案))

発 言 者	発 言 内 容
荒岡委員	<p>P.5 ソフト整備のイベント等による啓発活動について</p> <p>先日、宮寺地区で生涯学習フェスティバルに参加した際、ボンネットバスを使用した企画が行われていた。バスに興味を持ってもらうために、ボンネットバスを利用した子供向けのイベントを開催してみたいかがか。</p>
事務局	<p>7月25日(月)に西部バス狭山営業所のご協力を得て、宮寺公民館で保育園児、小学生を対象にていーろードを用いたイベントを行った。現在は公民館単位でしか行われていないが、今後、規模が大きい公共交通フェアを催す際には、ボンネットバスも呼びたい。</p>
畦地委員	<p>P.5 ソフト整備について</p> <p>路線バス、ていーろードを含めた市内全域のバスマップを作成する試みはないのだろうか。</p>
事務局	<p>小平市にはすべての公共交通が記載されているMAPがあり、入間市も公共交通MAPを作成する予定はある。補助金で作成することも視野に入れて、検討していく。</p>
茂木委員	<p>土日を運休にする考えはあるだろうか。</p>
事務局	<p>現状は考えていない。土日は専用のダイヤで需要に対応する予定である。</p>
茂木委員	<p>現状のまま平日休みで運行する場合は、前回の協議会で挙げた「通勤・通学の対応」に沿ってないと思うが、いかがか。</p>
事務局	<p>通勤・通学への対応は、後ほど資料で説明する。</p>
久保田会長	<p>その他、特に意見がなければ、「公共交通再編に向けた基本方針(案)」の(案)を除き、正式に「公共交通再編に向けた基本方針」とさせていただきますがよろしいか</p>
一同	<p>(承認)</p>
久保田会長	<p>それでは、今回をもって「公共交通再編に向けた基本方針」を決定とさせていただきます。</p>
事務局	<p>(資料-5 ていーろードの見直し方針)</p>
畦地委員	<p>(参考資料2)</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局 芳賀委員	<p>(通勤、通学便の説明)</p> <p>3点意見・要望がある。</p> <p>① 朝 JR 沿線へ行くことが出来ると行動が広がり大変便利であるため、JR 線箱根ヶ崎駅や西武線武蔵藤沢駅まで結んでほしい(地元住民からの要望)。</p> <p>② 通勤通学を支援するために駅までの直行便を検討していただきたい。</p> <p>③ 朝夕便は駅まで向かう通勤通学ルートにし、昼便は公共・福祉施設に向かうルートにするなど、ダイヤやルートの検討の余地があると思われるが、いかがか。</p>
事務局	<p>①に関して、小型化した「ていーろーど」の運行ルートは、地区ごとに住民の方々に決めていただく予定である。7月15日に宮寺地区・二本木地区の地区長に直接お話ししているため、今後地元の方々と話し合っていたく予定である。</p> <p>②・③に関して、バスが運行できる条件は他地域においても(道路幅員や勾配等)限られているため、「ていーろーど」のバスでは、大きくルートを変更することは難しい。だが、小型化する「ていーろーど」は道路条件等にも柔軟に対応が出来るため、地元の方々の要望にもある程度対応が可能であると考えている。</p>
芳賀委員	<p>武蔵藤沢駅までバスで行きたいと思っているのは宮寺・二本木地区の方だけでなく、市民全員が思っている。そのため、市全体の課題として検討していただきたい。</p>
久保田会長	<p>ご意見として承ります。</p> <p>他、いかがか。</p>
荒岡委員 事務局	<p>東町のルートに関して、ジョンソントウンは通るのだろうか。</p> <p>あくまで今回の案は一例だが、ジョンソントウンは通るルートになっている。しかし、通勤通学便のため、ジョンソントウンを目的とした方が利用する時間帯を運行するかは工夫をする必要がある。</p>

発 言 者	発 言 内 容
芳賀委員	駅までのアクセスに関して、朝夕便限定で、補助金を利用してデマンド型乗合タクシーを運行できないか。
事務局	既存のタクシー会社と連携して運行は可能である。だが、持続可能な観点からみると、輸送需要が不明確な地区でデマンド型を導入するのは厳しいと考えている。
芳賀委員	現状、7割の方々がバスに対して否定的な考えを持っている。 朝夕便を充実させる試みは、市民がより利用しやすいバスにするために必要だと思うので、念頭に置いていただけないか。
事務局	御指摘の通りであり、 地元の方々との協議で、そのような話が出れば、今後検討していきたい。
古屋委員	本日、朝からていーろーどを利用した。 北コースは、利用者が非常に多く、立ち席すら身動きが取れなかった。 特に入間台団地から八津池自治会館までは乗った方はすべて立ち席であった。今回の小型化する案（仏子駅からやまゆり荘）では、供給が足りなくなる可能性がある。今一度、各バス停での乗降者数のデータをとったほうがいいのではないだろうか。 また、東西・南コースは立ち席が発生しなかったため、今回の小型化する案で問題ないと思われる。
事務局	小型化する区間については、運行本数を増やすことで輸送量を確保するという考えである。今後、地元の方と話し合い、詳細な運行形態を決めていきたい。
山内委員	小型化する車両については、ICカードが利用できなくなることも懸念されるので、利用者の利便性を損なわないように検討していかなければならない。
久保田会長	本日頂いたご意見と地元の方との話し合いを踏まえて、引き続き検討をお願いしたい。
事務局	(入間市民大学の報告、公共交通利用状況アンケート、第6回協議会の日

発 言 者	発 言 内 容
久保田会長	程) それでは、第5回協議会を閉会します。
5. 閉会	
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p style="text-align: center;">28年10月7日</p> <p>議 長 の 署 名 <u>久保田 尚</u></p> <p>議長が指名した者の署名 <u>田中 英樹</u></p>	

12



第5回入間市地域公共交通協議会委員

区分	機関名	職名	氏名	出欠	
1	1号委員	西武鉄道㈱	鉄道計画課長	富田 恭史	○(代理)
2		西武バス㈱	取締役運輸計画部長	山内 智矢	○
3		西武ハイヤー㈱	業務部長	藤原 康之	○
4		丸大観光㈱	代表取締役	齋藤 栄作	×
5		松葉交通㈱	代表取締役社長	松原 緑	○
6	3号委員	国土交通省関東運輸局埼玉支局	首席運輸企画担当官	古屋 仁	○
7		国土交通省大宮国道事務所	副所長(技術)	相沢 興	○
8		埼玉県交通政策課	交通政策課 バス担当 主査	畦地 英樹	○
9		埼玉県飯能県土事務所	道路環境担当 部長	今井 祥晋	○
10	埼玉県警狭山警察署	交通課長	長屋 俊直	○	
11	4号委員	公 募		荒岡 真由美	○
12		公 募		芳賀 隆夫	○
13	5号委員	埼玉大学大学院	理工学研究科 環境科学・社会基盤部門 教授	久保田 尚	○
14		埼玉大学大学院	理工学研究科 環境科学・社会基盤部門 助授	小嶋 文	○
15	6号委員	西武バス労働組合	執行委員長	高橋 袈裟男	×
16	7号委員	豊岡地区区長会	扇町屋第2区副会長	久保 富美子	○
17		東金子地区区長会	東金子体育協会幹事	塚原 とみ子	○
18		金子地区区長会	金子地区区長会長	双木 茂芳	○
19		宮寺・二本木地区区長会	宮寺・二本木地区区長会長	細谷 秋雄	○
20		藤沢地区区長会	藤沢地区交通安全母の会会長	齋藤 勝子	○
21		西武地区区長会	西武地区第8区会長	茂木 保孝	○
22	8号委員	入間市	企画部長	田中 利之	○
23		入間市	環境経済部長	山崎 利明	○
24		入間市	市民部長	田 雑 弘 章	○
25		入間市	福祉部長	加藤 保夫	○
26		入間市	健康福祉センター所長	竹 井 仁	○
27		入間市	都市建設部長	高橋 健一	○



今、未来が始まる時。

第 5 回 入間市地域公共交通協議会

日時：平成 28 年 8 月 19 日（金）15 時 00 分～17 時 00 分

場所：入間市役所 5 階全員協議会室

一 次 第 一

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 議 題
 - (1) 委員の交代
 - (2) 秦野市における事例視察（利用者分科会活動報告）
 - (3) 第 4 回協議会意見への対応
 - (4) 公共交通再編に向けた基本方針（案）
 - (5) ていーろーどの見直し方針（案）
4. その他
5. 閉 会

【配付資料】

- 資料－1 平成 28 年度委員名簿
- 資料－2 秦野市における事例視察（利用者分科会活動報告）
- 資料－3 第 4 回協議会意見への対応
- 資料－4 公共交通再編に向けた基本方針（案）
- 資料－5 ていーろーどの見直し方針（案）